

第11回ノースアジア大学文学賞

2018年

応募要項



応募期間 2018年6月1日(金)～8月25日(土)

発表 2018年11月17日(土)文学賞授賞式

第 11 回ノースアジア大学文学賞 応募要項

1. 趣 旨 私たちの日々の多くは物語であふれています。その物語を文章にしてみませんか。
豊かな文学の風土に囲まれたこの秋田の地で、皆様の作品を募集します。どうぞ奮ってご応募ください。
2. 名 称 第 11 回ノースアジア大学文学賞
3. 主 催 ノースアジア大学総合研究センター
4. 後 援 秋田県観光文化スポーツ部、秋田県教育委員会
5. 応募資格 アマチュアに限ります。年齢、学歴等は不問です。
6. 部 門

I 高校生の部門

エッセイ（自由作品）の部

- ◆最優秀賞……
賞状と記念品（5万円相当の旅行券）
- ◆優 秀 賞……
賞状と記念品（3万円相当の旅行券）
- ◆学 校 賞……
賞状と記念品

II 大学生・一般の部門

① エッセイ（自由作品）の部

② 短編小説の部

- ◆最優秀賞……
賞状と記念品（5万円相当の旅行券）
- ◆優 秀 賞……
賞状と記念品（3万円相当の旅行券）

※それぞれの部で入選作を複数選びます。また選考委員特別賞も授与します。
※短編小説の部は、大学生・一般の部門 だけの募集になります。
※特に優れた作品を応募された高等学校には、学校賞を贈ります。

7. 応募期間 2018年6月1日(金)～8月25日(土) (当日消印有効)
8. 発 表 2018年11月17日(土) 文学賞授賞式

※入賞者には、直接通知いたします。なお、授賞式後、「文学界」等の紙上にて発表いたします。また、本学ホームページ上に、授賞式及び入賞者・作品一覧を掲載いたします。

9. 選考委員 柴田 翔 氏
小説家・ドイツ文学者
- 内館 牧子 氏
脚本家・ノースアジア大学教育諮問会議委員・
ノースアジア大学総合研究センター客員教授
- 石川 好 氏
ノンフィクション作家・評論家・
ノースアジア大学総合研究センター客員教授
10. 応募内容 I 高校生の部門 及び II 大学生・一般の部門 において、広くエッセイを公募いたします。エッセイには、随筆・評論を含みます。また、II 大学生・一般の部門のみ、短編小説の部を設けています。自由に空想の翼を広げ、自分自身を表現してください。
11. 応募規定 ①応募枚数・・・400字詰め原稿用紙5～10枚。
②原稿用紙A4サイズ横版を縦書きで使用してください。
ワープロ原稿の場合は、A4用紙横向きの縦書きに設定し、40字×30行で印字してください。
③本文の1枚目冒頭にタイトルと氏名を明記してください。
④原稿はクリップ留めをして提出してください。
⑤所定の応募用紙を必ず添付のうえ郵送してください。
⑥郵送先・・・ノースアジア大学総合研究センター
文学賞作品募集係宛
⑦お一人一作品の応募に限ります。複数の応募は認められません。なお、応募はオリジナルで、未発表の作品に限ります。
12. その他 ○応募原稿は返却いたしません。
○選考に関する問い合わせには応じられません。
○応募原稿にご記入いただいた個人情報、本賞選考以外には許可無く使用いたしません。

【お問い合わせ・お申し込み先】

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田県秋田市下北手桜守沢 46-1 E-mail : scenter@nau.ac.jp

TEL : 018-836-6592 FAX : 018-836-6530

キリトリ

ご応募の際は右の宛名を
切り取ってご使用ください。

〒010-8515

秋田県秋田市下北手桜守沢 46-1

ノースアジア大学 総合研究センター
文学賞作品募集係

受付番号※

●必ずこの用紙を添付してください。

第11回ノースアジア大学文学賞応募用紙

ノースアジア大学 学長 殿

下記のとおり、第11回ノースアジア大学文学賞に応募します。

部 門 (該当の部に○印をしてください)	I 高校生の部門 エッセイ(自由作品)の部	II 大学生・一般の部門 ①エッセイ(自由作品)の部 ②短編小説の部
作 品 名	(表紙を含まず、400字詰原稿用紙換算で枚数を記入してください。) () 枚	
氏 名	ふりがな	生年月日 ※和暦で記入して下さい。
	男・女	年 月 日 (平成30年9月1日現在 歳)
筆 名	ふりがな	※筆名はお持ちの方のみ記入して下さい。 記入されました場合、筆名での公開となります。
現 住 所	ふりがな	TEL : FAX : E-mail :
	〒	
在籍学校名 勤務先名		学年 年生
年	月	最終学歴・職歴

※受付番号には何も記入しないで下さい。

※勤務先名・略歴につきましては、可能な範囲でのご記入をお願いいたします。